

継続事業一括認可・追加・取消申請書

種別 ※修正項目番号

3 1 6 4 0 [] []

①下記のとおり継続事業の一括に係る { 新規・認可の取消 / 認可の追加 } の申請をします。

指定を受けることを希望する事業又は既に指定を受けている事業

③労働番号 ④所在地 ⑤名称 ⑥申請年月日 ⑦事業の種類

1 ⑧労働番号 ⑩所在地 ⑪事業の種類

2 ⑬労働番号 ⑮所在地 ⑯事業の種類

3 ⑰労働番号 ⑲所在地 ⑳事業の種類

4 ㉑労働番号 ㉓所在地 ㉔事業の種類

※認可・取消年月日 (元号：平成は7)

※データ指示コード

※修正項目

- 1. 新規申請
3. 追加の申請
4. 認可の取消

労働局長 殿

事業主

住所

記名押印又は署名

氏名

(法人のときはその名称及び代表者の氏名)

労働保険

事業主控

継続事業一括認可・追加・取消申請書

種別 ※修正項目番号

3 1 6 4 0

①下記のとおり継続事業の一括に係る { 新規・認可の取消・認可の追加 } の申請をします。

指定を受けることを希望する事業又は既に指定を受けている事業

③労働保険番号 府県 所掌 管轄(1) 基幹番号 枝番号 ②申請年月日(元号:平成は7) ④所在地 ⑥保険関係成立区分 ⑦事業の種類 ⑤名称 電話番号

1 ⑧労働保険番号 府県 所掌 管轄(1) 基幹番号 枝番号 ※認可コード ※管轄(2) ⑨整理番号 ⑩所在地 ⑪保険関係成立区分 ⑫事業の種類 ⑬名称

2 ⑬労働保険番号 府県 所掌 管轄(1) 基幹番号 枝番号 ※認可コード ※管轄(2) ⑭整理番号 ⑮所在地 ⑯保険関係成立区分 ⑰事業の種類 ⑱名称

3 ⑲労働保険番号 府県 所掌 管轄(1) 基幹番号 枝番号 ※認可コード ※管轄(2) ⑳整理番号 ㉑所在地 ㉒保険関係成立区分 ㉓事業の種類 ㉔名称

4 ㉔労働保険番号 府県 所掌 管轄(1) 基幹番号 枝番号 ※認可コード ※管轄(2) ㉕整理番号 ㉖所在地 ㉗保険関係成立区分 ㉘事業の種類 ㉙名称

※認可・取消年月日(元号:平成は7) 元号 - 年 - 月 - 日

※データ指示コード

※修正項目

- 1. 新規申請
3. 追加の申請
4. 認可の取消

労働局長 殿

事業主

住所

記名押印又は署名

氏名

㉚

(法人のときはその名称及び代表者の氏名)

〔記入に当たっての注意事項〕

- 1 で表示された枠（以下「記入枠」という。）に記入する文字は、光学文字読取装置（OCR）で直接読み取りを行うので、この用紙は汚したり、必要以上に折り曲げたりしないこと。
- 2 記入すべき事項のない欄又は記入枠は、空欄のままとし、事項を選択する場合には該当事項を○で囲むこと。なお、※印のついた欄又は記入枠には記入しないこと。
- 3 記入枠の部分は、必ず、黒色のボールペンを使用し、枠からはみださないように大きめのカタカナ、漢字、ひらがな及びアラビア数字で明瞭に記入すること。
- 4 事業主の氏名（法人のときはその名称及び代表者の氏名）記入欄については、記名押印又は自筆による署名のいずれかにより記入すること。
- 5 ①欄には、該当する項目を○で囲むこと。
- 6 ②欄には、本申請を行う年月日を記入すること。
- 7 ③欄以降については、次によること。
 - (1) 継続事業一括に係る新規の認可申請及び被一括事業の認可を追加する場合
 - イ ③欄から⑦欄には、指定を受けることを希望する事業又は既に指定を受けている事業について、各項目に記入あるいは該当項目を選択すること。
 - ロ ⑧欄から⑫欄には、新たに被一括事業とすることを希望する事業について、各項目に記入あるいは該当項目を選択すること。
 - ハ 複数の被一括事業について新たに被一括事業とすることを希望する場合は、⑬欄以降の該当項目についてロと同様に記入すること。
 - (2) 認可の取消し
 - イ 継続事業一括の認可を取り消す場合
 - (イ) ③欄から⑦欄には、認可を取り消すことを希望する指定事業について、各項目に記入あるいは該当項目を選択すること。
 - (ロ) ⑧欄以降には、記入する必要はないこと。
 - ロ 被一括事業の一部について認可を取り消す場合
 - (イ) ③欄から⑦欄には、当該被一括事業に係る指定事業について、各項目に記入あるいは該当項目を選択すること。
 - (ロ) ⑨欄から⑫欄には、認可を取り消すことを希望する当該被一括事業について、各項目に記入あるいは該当項目を選択すること。なお、⑧欄には記入の必要はないこと。
 - (ハ) 複数の被一括事業について認可を取り消すことを希望する場合は、⑬欄以降の該当項目について(ロ)と同様に記入すること。
- 8 被一括事業の認可・追加・取消を行う場合に本申請書の記入欄が不足するときは、追加様式（帳票番号 31641）に記入すること。